

平成 2 7 年

第 3 回 定 例 市 議 会

議 案 書

(9 月 2 5 日 追 加 提 出)

阿 久 根 市

付 議 事 件

報 告 番 号	件 名	ペ ー ジ
6	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	1
議 案 番 号	件 名	ペ ー ジ
5 8	平成 2 6 年度阿久根市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	6
5 9	平成 2 7 年度阿久根市一般会計補正予算（第 3 号）	別 冊
認 定 番 号	件 名	ペ ー ジ
1	平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算認定について（一般会計）	7
2	平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算認定について（国民健康保険特別会計）	8
3	平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算認定について（簡易水道特別会計）	9
4	平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算認定について（交通災害共済特別会計）	1 0
5	平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算認定について（介護保険特別会計）	1 1
6	平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算認定について（後期高齢者医療特別会計）	1 2
7	平成 2 6 年度阿久根市水道事業会計の決算の認定について	1 3

報告第6号

健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項及び第22条第1項の規定により，健全化判断比率及び資金不足比率について，別紙監査委員の意見を付けて次のとおり報告する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西平良将

平成26年度健全化判断比率

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	8.9	—
(14.28)	(19.28)	(25.0)	(350.0)

平成26年度資金不足比率

(単位：%)

会計名	資金不足比率
水道事業会計	—
簡易水道特別会計	—

- 備考 1 実質赤字額，連結実質赤字額及び資金不足額がないため，また，将来負担比率が算定されないため，「—」を記載した。
- 2 ()内は，当該地方公共団体の早期健全化基準を示した。
- 3 資金不足比率に係る経営健全化基準は，20%である。

(別紙)

阿 監 第 4 6 号

平成 2 7 年 9 月 1 4 日

阿久根市長 西 平 良 将 殿

阿久根市監査委員 中 津 濱 進
同 濱 之 上 大 成

平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算に係る健全化判断比率
及び阿久根市公営企業会計決算に係る資金不足比率の審査
意見について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成 1 9 年法律第 9 4 号）第 3 条第 1 項及び第 2 2 条第 1 項の規定により，平成 2 7 年 8 月 1 0 日に審査に付された平成 2 6 年度阿久根市歳入歳出決算に係る健全化判断比率及び阿久根市公営企業決算に係る資金不足比率並びに算定の基礎となる資料を審査した結果について，次のとおり意見を提出します。

平成26年度阿久根市歳入歳出決算に係る健全化判断比率
及び阿久根市公営企業会計決算に係る資金不足比率審査意見

1 審査の対象

- (1) 平成26年度阿久根市の決算に基づく健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類
- (2) 平成26年度阿久根市の決算に基づく公営企業会計に係る資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査の期間

平成27年8月10日から平成27年9月14日まで

3 審査の方法

審査に当たっては、市長から審査に付された実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率及び資金不足比率について、その算定の基礎となる事項を記した書類が適正に作成され、その計数は正確であるか、法令等に照らし財政指標の算出過程に誤りがないか、財政指標の計算に適切な算定要素が用いられているか、健全化判断比率等の算定に当たっては公正な判断が行われているかを主眼として審査を行った。

4 審査の結果

審査に付された実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

(1) 実質赤字比率

(単位：%)

年 度	実質赤字比率	早期健全化基準	財政再生基準
平成26年度	—	14.28	20.00
平成25年度	—	14.24	
平成24年度	—	14.29	

一般会計の実質収支額は406,532千円の黒字であり、実質赤字

比率は算定されない。

(2) 連結実質赤字比率 (単位：%)

年 度	連結実質赤字比率	早期健全化基準	財政再生基準
平成26年度	—	19.28	30.00
平成25年度	—	19.24	
平成24年度	—	19.29	

一般会計及び特別会計の実質収支額は、一般会計が406,532千円、国民健康保険特別会計（事業勘定）が21,559千円、国民健康保険特別会計（施設勘定）が1,975千円、交通災害共済特別会計が2,333千円、介護保険特別会計（事業勘定）が32,604千円、介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）が949千円、後期高齢者医療特別会計が463千円でいずれも黒字である。

また、法適用企業の水道事業会計は771,987千円、法非適用企業の簡易水道特別会計は28,983千円の剰余額があり連結実質赤字比率は算定されない。

(3) 実質公債費比率 (単位：%)

年 度	実質公債費比率	早期健全化基準	財政再生基準
平成26年度	8.9	25.0	35.0
平成25年度	10.3		
平成24年度	10.8		

一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率である実質公債費比率は8.9%であり、早期健全化基準内である。前年度と比べ1.4ポイント減少している。

(4) 将来負担比率 (単位：%)

年 度	将来負担比率	早期健全化基準	財政再生基準
平成26年度	—	350.0	/
平成25年度	5.1		
平成24年度	14.2		

地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率である将来負担比率はマイナスとなり、本市が将来負担すべき実質的な負債がない状況を示している。

将来負担比率が減少した主な要因は、将来負担額に充当可能な基金の額が増となったことによるものである。

(5) 資金不足比率

(単位：%)

特別会計名	資金不足比率			経営健全化基準
	24年度	25年度	26年度	
法適用企業 水道事業会計	—	—	—	20.0
法非適用企業 簡易水道特別会計	—	—	—	

法とは、地方公営企業法である。資金不足比率が算定されないため「—」で表示している。

水道事業会計の資金不足比率は、事業費の規模に対する資金不足を示したものであるが、流動負債（賞与等引当金を引いた額）から流動資産（貸倒引当金を引いた額）を引いた資金不足額は△771,987千円となり、資金不足はない。

また、簡易水道特別会計においても28,983千円の剰余額があり、資金不足はない。

したがって、両会計とも健全な状態で運営されている。

5 総合意見

平成26年度阿久根市歳入歳出決算に係る健全化判断比率及び公営企業会計決算に係る資金不足比率に関する意見としては、前述のとおりであり、すべて早期健全化基準に触れるところもなく歳入歳出に係る財政健全化は保たれている。

議案第 58 号

平成 26 年度阿久根市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

平成 26 年度阿久根市水道事業会計未処分利益剰余金 476,365,859 円のうち 231,849,986 円を自己資本金へ組み入れ、100,000,000 円を建設改良積立金に積み立て、残余を繰り越すものとする。

平成 27 年 9 月 25 日提出

阿久根市長 西 平 良 将

提案理由

平成 26 年度阿久根市水道事業会計未処分利益剰余金について、地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 32 条第 2 項の規定により、議会の議決を求めるものである。

認定第1号

平成26年度阿久根市歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成26年度阿久根市一般会計歳入歳出決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西 平 良 将

別 紙

平成26年度阿久根市一般会計歳入歳出決算書

平成26年度阿久根市一般会計歳入歳出決算審査意見書

認定第2号

平成26年度阿久根市歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成26年度阿久根市国民健康保険特別会計歳入歳出決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西 平 良 将

別 紙

平成26年度阿久根市国民健康保険特別会計歳入歳出決算書

平成26年度阿久根市国民健康保険特別会計歳入歳出決算審査意見書

認定第3号

平成26年度阿久根市歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成26年度阿久根市簡易水道特別会計歳入歳出決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西 平 良 将

別 紙

平成26年度阿久根市簡易水道特別会計歳入歳出決算書

平成26年度阿久根市簡易水道特別会計歳入歳出決算審査意見書

認定第4号

平成26年度阿久根市歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成26年度阿久根市交通災害共済特別会計歳入歳出決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西 平 良 将

別 紙

平成26年度阿久根市交通災害共済特別会計歳入歳出決算書

平成26年度阿久根市交通災害共済特別会計歳入歳出決算審査意見書

認定第5号

平成26年度阿久根市歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成26年度阿久根市介護保険特別会計歳入歳出決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西 平 良 将

別 紙

平成26年度阿久根市介護保険特別会計歳入歳出決算書

平成26年度阿久根市介護保険特別会計歳入歳出決算審査意見書

認定第6号

平成26年度阿久根市歳入歳出決算認定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第3項の規定により、平成26年度阿久根市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西 平 良 将

別 紙

平成26年度阿久根市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書

平成26年度阿久根市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見書

認定第7号

平成26年度阿久根市水道事業会計の決算の認定について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第4項の規定により、平成26年度阿久根市水道事業会計の決算を、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成27年9月25日提出

阿久根市長 西 平 良 将

別 紙

平成26年度阿久根市水道事業会計決算書

平成26年度阿久根市水道事業会計決算審査意見書